

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 ポラリス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東

コード番号

3010

URL https://www.polaris-holdings.com/

(氏名) 田口 洋平

代表者

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 細野 敏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 最高財務責任者

TEL 03-5822-3010

半期報告書提出予定日

2025年11月14日

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益	益	経常利益	益	親会社株主にり 中間純利	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	22, 988	122. 7	1, 940	55. 8	1, 353	40. 7	1, 096	23. 2
2025年3月期中間期	10, 321	△26.9	1, 245	△52.5	962	△55. 9	890	△65.2

(注)包括利益 2026年3月期中間期

935百万円 (△16.0%)

2025年3月期中間期

1,113百万円 (△60.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	4. 69	_
2025年3月期中間期	7. 07	7. 00

(2) 連結財政状態

(= / /C-14/1-2/17/10-			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	66, 524	28, 597	43. 0
2025年3月期	67, 175	28, 329	42. 2

(参考) 自己資本

2026年3月期中間期

28,597百万円

2025年3月期

28,329百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭
2025年3月期	_	0.00	_	3. 00	3. 00
2026年3月期	_	0.00			
2026年3月期(予想)			_	4. 00	4. 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:有

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	1益	経常和	引益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	46, 600	67. 1	3, 600	28. 4	2, 500	32. 0	2, 600	△0. 4	11. 12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	233, 914, 680株	2025年3月期	233, 754, 680株
2026年3月期中間期	1754株	2025年3月期	1674株
2026年3月期中間期	233, 787, 945株	2025年3月期中間期	125, 876, 523株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当中間期の経営成績の概況	2
(2)当中間期の財政状態の概況	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4)中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結累計期間における当社グループの経営成績の概況は次のとおりであります。

(単位:百万円)	2025年3月期 中間連結会計期間	2026年3月期 中間連結会計期間	増減率
売上高	10, 321	22, 988	122. 7%
営業利益	1, 245	1, 940	55. 8%
経常利益	962	1, 353	40. 7%
親会社株主に帰属する 中間純利益	890	1, 096	23. 2%

当社グループのメイン事業であるホテル業界におきましては、地震発生に関する噂による韓国、香港などからの訪日客減少の影響で、売上低下がみられたエリアがあったものの、当中間連結会計期間全体としての訪日客数の増加、EXPO 2025 大阪・関西万博の開催などの好材料もあり宿泊需要は堅調に推移しております。

観光庁が公表している宿泊旅行統計調査によると、2025年4月から2025年9月までの外国人延べ宿泊者数は8,811万人泊(前年同期比+7.8%)であり、日本政府観光局が公表している訪日外客数は、2025年1月から2025年9月までの期間で前年比18%と増加しており、年間では4,000万人を達成する勢いであります。

このような環境下において、当中間連結会計期間における経営成績は、売上高22,988百万円、営業利益1,940百万円、経常利益1,353百万円、親会社株主に帰属する中間純利益1,096百万円となりました。上記のとおりホテルマーケットが堅調に推移したことに加え、前年12月において株式会社ミナシアとの経営統合を行ったことにより、前年同期と比較して大幅な増収増益となりました。

セグメント別では、ホテル運営事業は、売上高22,978百万円、営業利益2,429百万円となりました。当社グループでは2025年4月に静岡県沼津市において『KOKO HOTEL 沼津インター』及び『KOKO HOTEL 沼津駅前』、5月に大阪府大阪市中央区において『KOKO HOTEL 大阪なんば 千日前』、7月に静岡県伊東市において『ホテル ふたり木もれ陽』、8月に東京都江戸川区において『KOKO HOTEL 東京西葛西』、神奈川県横浜市鶴見区において『KOKO HOTEL 横浜鶴見』、9月に京都府京都市下京区において『yugen kyoto shijo』の計7ホテルの運営を開始しており、業績の向上に寄与しております。

ホテル投資事業は、売上高10百万円、営業利益10百万円となりました。当社が運営を開始した新築ホテル『KOKO HOTEL 大阪なんば 千日前』の物件をスポンサーであるスターアジアグループと2025年5月に共同出資いたしました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①財政状態の状況

総資産は、66,524百万円となりました。これは、前連結会計年度末より651百万円の減少であります。主な要因は、建物及び構築物(純額)の減少774百万円、のれんの減少652百万円、使用権資産(純額)の増加650百万円、売掛金の増加181百万円などによるものであります。

負債合計は、37,927百万円となりました。これは、前連結会計年度末より918百万円の減少であります。主な要因は、長期借入金(1年内返済予定を含む)の減少999百万円、買掛金の減少132百万円などによるものであります。

純資産合計は、28,597百万円となりました。これは、前連結会計年度末より267百万円の増加であります。主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上などに伴う利益剰余金の増加395百万円、為替換算調整勘定の減少161百万円などによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における当社グループの現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ49百万円減少し、7,147百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、2,565百万円のプラス(前年同期は2,294百万円のプラス)となりました。主な増加要因は、税金等調整前中間純利益1,353百万円、減価償却費867百万円、のれん償却額652百万円などによるものであります。主な減少要因は、利息の支払額642百万円、売上債権の増加196百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、692百万円のマイナス(前年同期は657百万円のマイナス)となりました。主な減少要因は、投資有価証券の取得による支出500百万円、有形固定資産の取得による支出104百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、1,900百万円のマイナス(前年同期は921百万円のマイナス)となりました。主な減少要因は、長期借入金の返済による支出913百万円、配当金の支払額700百万円などによるものであります。

当社グループの資本の財源及び資金の流動性については、経営環境や事業の状況を勘案の上、将来キャッシュ・フローの状況を把握し資金の管理を行っており、資金需要が生じた場合には、主として金融機関等からの借入れにより資金調達を行う予定であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間における業績の進捗状況等を踏まえ、2025年5月14日公表の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2026年3月期連結業績予想及び配当予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 514, 013	7, 424, 005
売掛金	3, 815, 875	3, 996, 506
原材料及び貯蔵品	211, 570	200, 971
その他	1, 573, 771	1, 604, 345
貸倒引当金	△13, 402	△5, 716
流動資産合計	13, 101, 826	13, 220, 112
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10, 806, 124	10, 031, 896
土地	510, 860	494, 677
リース資産(純額)	7, 735, 138	7, 424, 677
使用権資産(純額)	2, 026, 457	2, 676, 950
建設仮勘定	45, 810	59, 361
その他	688, 300	621, 143
有形固定資産合計	21, 812, 688	21, 308, 704
無形固定資産		
のれん	25, 750, 263	25, 098, 357
その他	86, 190	76, 924
無形固定資産合計	25, 836, 453	25, 175, 281
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 415	512, 004
敷金及び保証金	2, 543, 431	2, 617, 697
その他	3, 878, 002	3, 689, 703
投資その他の資産合計	6, 423, 848	6, 819, 404
固定資産合計	54, 072, 989	53, 303, 389
資産合計	67, 174, 815	66, 523, 501

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	486, 270	354, 022
1年内返済予定の長期借入金	1, 690, 887	1, 532, 14
未払金	2, 804, 949	2, 862, 200
未払法人税等	84, 745	61, 810
株主優待引当金	_	12, 150
賞与引当金	109, 223	74, 74
その他	3, 053, 179	3, 120, 72
流動負債合計	8, 229, 253	8, 017, 79
固定負債		
長期借入金	15, 429, 788	14, 589, 85
資本性劣後借入金	1, 800, 000	1, 800, 00
リース債務	12, 155, 112	12, 606, 97
退職給付に係る負債	53, 022	51, 95
資産除去債務	227, 677	227, 67
その他	950, 542	632, 68
固定負債合計	30, 616, 141	29, 909, 12
負債合計	38, 845, 394	37, 926, 91
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	26, 64
資本剰余金	21, 007, 884	21, 024, 52
利益剰余金	7, 049, 615	7, 444, 37
自己株式	$\triangle 2,992$	$\triangle 3,00$
株主資本合計	28, 064, 507	28, 492, 53
その他の包括利益累計額		· , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
為替換算調整勘定	264, 914	104, 04
その他の包括利益累計額合計	264, 914	104, 04
純資産合計	28, 329, 421	28, 596, 58
負債純資産合計	67, 174, 815	66, 523, 50

935, 158

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(内訳)

親会社株主に係る中間包括利益

(中間連結損益計算書)		(単位:千円)
	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
売上高	10, 320, 873	22, 987, 734
売上原価	413, 380	912, 196
売上総利益	9, 907, 493	22, 075, 538
販売費及び一般管理費	8, 662, 033	20, 135, 195
営業利益	1, 245, 460	1, 940, 343
営業外収益		
受取利息	12, 106	11,871
助成金収入	2, 639	200
為替差益	2, 214	3, 131
受取保険金	_	30, 897
その他	1, 271	19, 921
営業外収益合計	18, 230	66, 019
営業外費用		
支払利息	296, 561	619, 637
支払手数料	1, 977	3, 830
その他	2, 882	29, 452
営業外費用合計	301, 421	652, 919
経常利益	962, 270	1, 353, 443
税金等調整前中間純利益	962, 270	1, 353, 443
法人税、住民税及び事業税	42, 495	75, 131
法人税等調整額	30, 231	182, 288
法人税等合計	72, 726	257, 420
中間純利益	889, 543	1, 096, 023
親会社株主に帰属する中間純利益	889, 543	1, 096, 023
(中間連結包括利益計算書)		
		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	889, 543	1, 096, 023
その他の包括利益	, , ,	, .,
為替換算調整勘定	223, 547	△160, 865
その他の包括利益合計	223, 547	△160, 865
中間包括利益	1, 113, 091	935, 158
()		550, 10

1, 113, 091

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	962, 270	1, 353, 443
減価償却費	457, 595	867, 406
のれん償却額	-	651, 905
貸倒引当金の増減額(△は減少)	_	△6, 984
株主優待引当金の増減額(△は減少)	62, 800	12, 150
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	748	1, 155
賞与引当金の増減額(△は減少)	69, 750	△34, 483
受取利息及び受取配当金	△12, 106	△11,871
支払利息	296, 561	619, 637
支払手数料	1, 977	3, 830
売上債権の増減額 (△は増加)	△264 , 197	△195, 629
棚卸資産の増減額(△は増加)	13, 094	6, 667
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6, 008	△111,825
未払金の増減額(△は減少)	△156 , 083	57, 813
前受金の増減額 (△は減少)	△15, 986	△60, 818
未払又は未収消費税等の増減額	△84, 866	△132, 370
前払費用の増減額(△は増加)	64, 017	$\triangle 17,720$
立替金の増減額(△は増加)	628, 911	70, 361
未払費用の増減額 (△は減少)	102, 450	△38, 738
その他	22, 316	261, 851
小計	2, 143, 241	3, 295, 781
利息及び配当金の受取額	8, 612	8, 292
利息の支払額	△303, 339	$\triangle 641,954$
法人税等の支払額	△6, 403	△96, 628
法人税等の還付額	451, 511	_
営業活動によるキャッシュ・フロー	2, 293, 622	2, 565, 490
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△303, 451	△103, 740
無形固定資産の取得による支出	△40 , 942	$\triangle 1,613$
敷金及び保証金の差入による支出	_	△89, 902
敷金及び保証金の回収による収入	9, 489	5, 918
出資金の取得による支出	△500, 000	_
投資有価証券の取得による支出	_	△500,000
その他	178, 310	△2, 593
投資活動によるキャッシュ・フロー	△656 , 594	△691, 931
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△476, 600	_
長期借入れによる収入	1, 500, 000	_
長期借入金の返済による支出	$\triangle 2, 224, 944$	△913, 005
新株予約権の行使による株式の発行による収入	326, 809	_
リース債務の返済による支出	△45 , 911	△287, 220
配当金の支払額	_	△699, 966
その他	_	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△920, 647	△1, 900, 209
現金及び現金同等物に係る換算差額	18, 240	△22, 345
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	734, 622	△48, 994
現金及び現金同等物の期首残高	2, 723, 271	7, 195, 869
現金及び現金同等物の中間期末残高	3, 457, 894	7, 146, 874
Perroy o Service d 14 -> 1 141/M/IN/WIEI	0, 101, 001	1, 110, 011

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年6月26日 定時株主総会	普通株式	701	3.00	2025年3月31日	2025年6月27日	利益剰余金

- 2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの該当事項はありません。
- 3. 株主資本の著しい変動

(新株発行)

当社は、2025年6月26日開催の第151回定時株主総会にて決議された譲渡制限付株式報酬制度に基づき、割当対象者に対する普通株式の新株発行を行いました。これにより資本金および資本剰余金がそれぞれ16,640千円増加しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	ホテル運営事業	ホテル投資事業	計	~ V)11L	口前
売上高					
外部顧客への売上高	9, 820, 257	500, 616	10, 320, 873	_	10, 320, 873
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
計	9, 820, 257	500, 616	10, 320, 873	_	10, 320, 873
セグメント利益	1, 238, 929	499, 536	1, 738, 464	_	1, 738, 464

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1, 738, 464
全社費用 (注)	$\triangle 493,004$
中間連結損益計算書の営業利益	1, 245, 460

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	ホテル運営事業	ホテル投資事業	計	~ V)11L	口頂
売上高					
外部顧客への売上高	22, 978, 145	9, 589	22, 987, 734	_	22, 987, 734
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	l	_	_
111 <u>1</u>	22, 978, 145	9, 589	22, 987, 734	_	22, 987, 734
セグメント利益	2, 429, 025	9, 589	2, 438, 614	_	2, 438, 614

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2, 438, 614
全社費用 (注)	△498, 271
中間連結損益計算書の営業利益	1, 940, 343

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称の変更)

前連結会計年度末より、報告セグメントの名称を事業実態により即した名称とするため、「ホテル事業」を「ホテル運営事業」に、「不動産事業」を「ホテル投資事業」に、それぞれ変更いたしました。当該変更は、報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前中間連結会計期間の報告セグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称に基づき作成しております。